



長谷工「10階588戸」着工宣言 「オオタカ調査しない」 東武鉄道ら 法も条例も行政指導も無視して「着工指示」

5日未明 トレーラー進入は 不発

10月1日、近隣住民のみに「着工のお知らせ」を配布し「着工宣言」をした長谷工は、5日未明、事前の告知義務を無視し、不意打ちでトレーラーを進入させようとした。雨の中、急を聞きつけた住民30名、市、警察も到着しましたが、長谷工の手続きミスから車両は入りませんでした。

同日午後、対策協議会と長谷工との話し合いが行われ「説明会未了の着工」「理不尽な対応」「オオタカ保護無策」などについて強く抗議しましたが、「全ては着工と平行して進める」と長谷工は回答しました。「東武鉄道などの利益のためには、法や条例などに基づいた手順を守る気はない」。この反社会的な姿勢に最後まで屈してはならないことは言うまでもありません。

17日(日)集会 / 説明会 開催

こすもす会館にて午後3時より

話し合いで、協議会は「住民はどこまでも 納得のいく説明 を求め続けている」ことを強調。長谷工側も説明会の開催拒否はできず、次回の説明会が設定される運びとなりました。これまで長谷工は「建築概要の説明はすでに終了した」と通告してきており、説明内容はもとより建築主の欠席などは到底認められないとする住民側と大きな隔たりがあります。どのような説明会になるのか、予断を許しません。今回新たに「事業主」となったという長谷工と他の建築主との委任関係など、不透明な問題は山積みです。たくさんの出席者のもとに長谷工側と向き合い問題を追及しましょう。

急告！

12日(火)工事準備車両進入か
説明会前。道理に合わない車両進入に
抗議の姿勢を示しましょう。

9時半に正門前にお集まり下さい

17日の説明会出席に同意しながらも、長谷工は現場に新設した掲示板に7日午後、連休明けも大型工事車両を進入させる予定表を貼り出しました。まず午前4時にトレーラーが進入します。早朝ですが、過去、側溝を破壊した「前科」もあります。近隣の皆さんは通行に十分ご注意ください。また、大きな騒音も予想されますので重ねて対策が必要です。

続いて午前10時に4トン、8トン級のダンプやトラックが進入します。協議会では断固抗議するものとし、9時より跡地正門前に集合します。多くの方々のご参加をお願いします。私たちの生活、安全、豊かな自然は、私たちの手で守るしかないのです。

町田市議会 道路認定取り下げ請願を 否決

10月7日、町田市議会は、「違法な特殊車両通行認定を速やかに取り消し、今後むやみやたらに車両認定を出さないで欲しい」という住民による請願を否決しました。市の建設部長は「認定車両を69台に抑えるなど厳しい条件を付けているので認定は正しい」と説明。その69台が住民の生活をどのように破壊し、成瀬と大谷を結ぶ道路を麻痺させるかについては言及しませんでした。

大変残念な結果ではありましたが、町田市道路課の議会工作に屈せず36人中14人の心ある議員が請願に賛成した事はしっかりと受け止めたいと思います。ありがとうございました。また、「認定車両を69台に抑えたことが認定の正当である根拠」との発言は、今後、それ以上の認定を出せば、違法になることを道路課が宣言したも同じであり、その3倍の車両を入れたがっている長谷工にも相当な打撃を与えたこととなります。

この問題に限らず、跡地問題全般にわたって、市長、行政の姿勢について一層注視していくことの必要性が浮きぼりとなる請願でした。

最新情報は対策協議会ホームページで！

<http://taisaku.holy.jp/>

ご意見は…taisaku@ee.holy.jp